

(TILE) CENTENARY FESTIVAL

TOUCH THE TILES



2022 NOVEMBER 05 SAT — 06 SUN

CERAMIC VALLEY MINO JAPAN (TILE) CENTENARY FESTIVAL # TOUCH THE TILES

第二回セラミックバレー展 (タイル)百年祭

@セラミックパークMINO 展示ホール

主催:セラミックバレー協議会 協力:多治見市美濃焼タイル振興協議会

タイルを想う。
タイルに触れ、
タイルを見て、

DATE : 2022
11.5 sat
12:00—20:00
11.6 sun
10:00—16:00



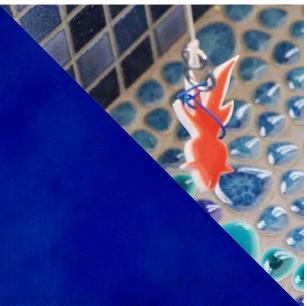
詳細はこちらまで
随時更新します▲
@tile_centenary_fes

NAME
STANDARDIZATION
100TH ANNIV.

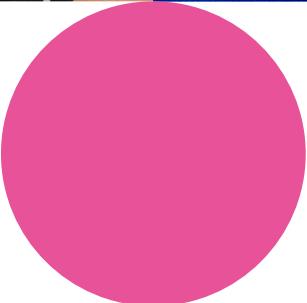


CERAMIC
VALLEY
Mino
Japan

タイル名称統一100周年記念プロジェクト「タイル百年祭」



CENTENNIAL VISION



“タイル名称統一100周年”を記念した、タイルの祭典

1922年、「全国タイル業者大会」で“タイル”という名称に統一されてから、100年。

100周年を記念して、これまで様々な企画を行ってきましたが、今回はその集大成となるクライマックスのイベントを、日本一の生産地である多治見と、消費地の東京(来年1月)、2箇所で開催。次の100年に向かって業界全体が一丸となり、新たな挑戦の幕開けとなるようなイベントです。

タイルの魅力や可能性を感じられるような、展示やトークイベントも同時開催。

まずは、11月5日と6日にセラミックパークMINOへお越しください。

TOUCH THE TILES

トップクリエイターと、タイルのつくり手が考える「未来のタイル」とは？

タイル未来会議 CENTENNIAL VISION

GRAPHIC DESIGNER



日時

11.5 sat 14:00～(2時間程度)

会場

セラミックパークMINO 展示ホール

100年前、タイル関係者が一同に集まり、タイルの行く末を考え名称を統一したように、「タイル」に携わる方々が1つのチームになり、タイルの未来について、建築家やアーティストなど、様々な職種のクリエイティブな視点からブレーストするシンポジウムを開催します。

佐藤 卓 グラフィックデザイナー

1984年佐藤卓デザイン事務所(現TSDO)設立。「ロッテキシリトールガム」「明治おいしい牛乳」のパッケージデザイン、「PLEATS PLEASE ISSEY MIYAKE」のグラフィックデザイン、「国立科学博物館」のシンボルマークなどを手掛けるほか、施設のサインや商品のブランディング、企業のCIを中心に活動。

後藤 泰男 INAXライブミュージアム 主任学芸員

1997年世界のタイル博物館設立に関わり、古代エジプトピラミッドに使用のタイル復元などを手掛ける。以来、タイルの歴史と復元に興味を持ち、帝国ホテル旧本館、早稲田大学大隈講堂などに使用されたタイルの調査、復元に携わる。著書(共著)に「水と風と光のタイル」、「ゆらぎモザイク考」など。

笠井 政志 セラミックバー協議会 チアマント

24歳でアメリカから帰国後、多治見市内のタイル輸出商社勤務を経て、1994年に脱サラし、エクシズ創業に至る。タイルの輸出入と国内販売から始まり現在は特注オーダータイルの製造も手掛ける。近年、美濃の地のリブランディングを通して、タイル業界全体のイメージアップとPR活動に力を入れている。

水野 太史 建築家

1981年愛知県常滑市出身。2006年京都工芸織維大学造形工学科建築コース卒業。水野太史建築設計事務所、水野製陶園ラボの代表。共著に「地方で建築を仕事にする」学芸出版社(2016)。

白澤 真生 テキスタイルアーティスト

2019年ドロロープ名義で独立。主な受賞歴に、Cannes Lionsグランプリ、One Show金賞、NY ADC銀賞など。文字や幾何学的イラストを使ったアートワーク得意とし、近年テキスタイルの作品も発表。

加藤 郁美 編集者

美濃焼タイルの魅力を追いかけた『にっぽんのかわいいタイル』の著作がある編集者。クラウドファンディングにより95年前の杉江製陶所のショールーム・タイルを保存する活動を展開中。

モデレーター：花山和也(株式会社新町 代表取締役・「山の花」オーナー) | プロジェクトディレクター：谷口佐智子(&Rainbow Inc.)

プレスの 皆さまへ

トークイベントへの参加・現地取材をご希望の方は、事前にご連絡ください。名刺と引き換えに報道関係者用名札(プレス証)をお渡ししますので、必ずご着用ください。

FOR PRESS ※当日のご参加も受付けておりますので、受付にてお声がけください

各媒体(テレビ番組、出版物、WEBサイト等)などで、当プロジェクトの紹介や各種イベントの掲載・放映にご使用いただける場合は、広報用画像を提供いたします。

事前質問 受付

QUESTION

タイルについてや、スピーカーの皆さんに聞いてみたいことなど、事前に質問を募集いたします。モデレーターがトークの展開に合わせて、募集した質問内容を挟み込んでいきます。

InstagramのDM
でも受付ます!
公式Instagram
@tile_centenary_fes



▶お問合せ先：emi@rainbowinc.jp 企画運営会社・&Rainbow Inc.(担当:後藤)

イベント内容

TILE × ART & CRAFT

タイルを見る

タイルの魅力発信の一つとして、アーティストの方とコラボしたものなど、タイルのアート&クラフト作品を発表。10月で終了した、鳴屋巡回展「#TOUCH THE TILES」も出店。

- タイルベンチコーナー
- タイルピアノ
- モザイクの小屋
- “I am TILEMAN”作品展
- 「モザイク会議」会員作品
- 「#TOUCH THE TILES」タイル作品展示販売 etc.



会場には、
さまざまな
タイルベンチを
ご用意！

昭和レトロの モザイク展

モザイクタイル
ミュージアム&丸ヲ各務
商店街(Reborn)から
ご提供いただきます！



杉江製陶所
の歴史ある
タイルは
圧巻です！

TILE × EXHIBITION

タイルを知る

タイルの歴史や製造方法のご紹介、昭和時代のタイルなどを展示。
普段なかなか見ることのできない、秘蔵品などが盛りだくさんです。
タイルの歴史を振り返り、次の100年に想いをはせましょう。

- どうしんフォトコンテストブース
- 昭和レトロのモザイク展
- 数字で見るセラミックバレー展
- 加藤郁美写真展
- 杉江製陶所「95年前の見本室タイル再現展示」

※画像はイメージです。展示物と異なる可能性がございます。

TILE × WORK SHOP

タイルに触れる

タイルを張ったり絵付をしたり、「タイルの製造工程」や「目地入れの施工過程」も間近で見れるような実演を行い、イベント内で実際にタイルに触れてもらう機会をつくります。

- 茄薬でタイルに絵付
- タイルサンドアート
- タイルきのこ釣り
- タイルシンク張りの実演 etc.



職人さんの
技を見られる
貴重な機会



EAT & SHOP

当日は、飲食や雑貨、服や植物などのお店もたくさん出店されます！出店者の方々はSNSでご紹介しています。行きたいお店をチェックしてみてください。

プレス対応/担当窓口

企画運営会社・&Rainbow Inc.(担当:後藤)
mail ▶ emi@rainbowinc.jp
tel ▶ 052-212-7769

主催：セラミックバレー協議会

協力：多治見市美濃焼タイル振興協議会

公式Instagram
@tile_centenary_fes

